

# 労災情報たかやま (H29.9月号)

平成29年8月末時点の労働災害発生状況について

高山労働基準監督署(安全衛生課)

主要産業の死傷者数

注)カッコ内は死亡者数

	平成29年		平成28年		対前年比 増減数		対前年比 死傷者数 増減率
全産業	(3)	111		90	(3)	21	23%
製造業	(1)	26		30	(1)	-4	-13%
建設業		22		13		9	69%
運送業		7		5		2	40%
林業	(1)	13		6	(1)	7	117%
その他	(1)	43		36	(1)	7	19%

## コメント

8月末時点における労働災害発生状況は前年同期比23%増で、前年より1か月早い100件超えとなりました。また、死亡労働災害が既に3件発生しているほか、製造業を除く全ての業種で災害が増加し、さらには林業においては災害発生件数が倍増している等、大変憂慮すべき事態となっています。

これからの季節は、台風の到来等が懸念されることから、屋外作業などにおいては台風時の作業中止基準をしっかりと設け、これに従って作業待機や作業中止を決めるとともに、台風後に作業を再開する場合には事前に作業場所や仮設物等の点検を確実に実施してから作業を再開するようにしてください。

## 災害事例(H29.8発生)

### 災害発生状況

コンクリートプラントの設備入替工事において、足場上でボールやグラインダーを用いて既設壁面の一部の解体作業を行っていたところ、バランスを崩し、墜落した。なお、この足場は中さんや昇降設備の設置がされていなかった。

### 災害発生原因

- ・足場について手すりのほか中さんの設置をしていなかったこと。
- ・安全帯の使用をしていなかったこと。
- ・足場を安全に昇降することのできる設備を設置していなかったこと。

### 再発防止対策

- ・足場については、手すりのほか中さんの設置を行うこと。
- ・作業の必要上、手すりや中さんを取り外す際は、代替措置として安全帯の使用を行うこと。
- ・足場を安全に昇降することのできる設備を設けること。

